インシデント発生を抑えるための取り組み

熊本大学

総合情報基盤センター

杉谷　賢一

アブストラクト

インターネットの脅威から組織内のネットワークを守るために、ファイアウォール(FW)や侵入防止システム(IPS)などの導入が多くなっているが、色々なインシデントの発生は無くなることは無い。それは、攻撃者の手口が巧妙になってきていることに拠るものもあるが、組織内のユーザの情報リテラシーの低さに拠るものの方が圧倒的に多いと考えられる。

本講演では、インシデント発生の低減を目指して熊本大学で行っている情報リテラシー教育やインシデント検知システム等について報告する。

講演者プロフィール

◆ 略歴

1984 年 3 月	熊本大学大学院工学研究科電子工学専攻修了
1984 年 4 年	熊本大学工学部情報工学科　助手
1994 年 8 年	熊本大学総合情報処理センター　助教授
2002 年 4 年	熊本大学総合情報基盤センター　助教授
2004 年 4 年	熊本大学総合情報基盤センター　教授

◆ 研究分野

情報工学、教育工学

◆ その他（所属学会、受賞歴、著書など）

・所属学会：電子情報通信学会、情報処理学会、教育工学会